小学生の国際理解講座 ハロウィンパーティー 10/5

10月5日、かふか生涯学習館にてハロウィンパーティーを実施。98名の子どもたちと保護者の皆さんのご協力をいただき、盛況のうちに終えることができました。9か国から駆けつけてくださったゲストは、各国の遊びやお化けの紹介を子どもたちと一緒に楽しみ、にぎやかに交流の輪が広がっていました。またハロウィンにちなんだ昔話のコーナーや会場に撮影コーナーを設けるなど、さまざまな趣向を凝らしました。ニュースで取り上げられるハロウィンの賑やかさとは全く違う、「楽しく交流し、学びを深める」この活動は、本協会が自慢できる実践の一つであると改めて実感しました。

こうか・こども朝活サロン

今回、滋賀県とケロッグ、甲賀市と甲賀市国際交流協会の共催で初めて「こうか・こども朝活サロン」を開催。のべ260人の子どもさんが参加され、のべ77人のボランティア・関係者の方々が、運営や学習を支えてくださいました。

たくさんの課題がありましたが、早朝からボランティアで運営や学習をサポートしてくださる方が、こんなに居てくださったことが次にもつながることであり、市内いろいろな地域から参加してくれた子どもたちが普段なかなか同じ空間にいることのない人たちと一緒過ごせたことで、つながりや多様性を肌で感じることができたなら、それが一番だと思います。

また、多文化共生に関心のある若者がたくさん関わってくれたことで、彼らの姿を見た子どもたちが、次は自分たちが支援をしようという人財になってくれることを望んでいます。

外国に つながる子どもたちの 学習サポート

毎月２回土曜日の午後2時～午後4時まで、「まるーむ」にて宿題や教材を持って来て一緒に勉強をしています。

将来一緒に日本の経済や社会を支えてくれるであろう子どもたちに、言葉がわからないから勉強がついていけなくなる事の無いようにと、ボランティアの方々は熱心に取り組んでおられます。

小学生の国際理解講座 世界まなびじゅく② 「世界の楽器」 12/8

京都の民族楽器店からプロの打楽器奏者をお招きし、子どもたちは「手が痛い」と言いながらも、「面白い」「頑張れる」と集中してたくさんの打楽器の練習を頑張りました。そしてフェスタのステージでの本番、たくさんの人が見てくれる中で、子ども達は、初めて最後をぴったり合わせて終わることができました。

初めて触った楽器をたった2時間程の練習で、こんなに素晴らしく演奏ができて、子ども達も感動している様子でした。

第45回「産経市民の社会福祉賞」を受賞 11/28

このほど産経市民の社会福祉賞の表彰式が行われ、当協会の理事である中国ご出身の曽田玲さんが個人賞を受賞されました。曽田さんは、お寺に嫁がれ、日本語があまりわからない中国人女性の、まさに「駆け込み寺」ともいえる居場所づくりをされています。また、地域の行事や協会のイベントでもいつもご協力いただいています。

曽田さん、おめでとうございます！

曽田さんからの受賞コメント

この度は、このような素晴らしい賞をいただき身に余る光栄です。これも、ご推薦の労をおとりくださった甲賀市役所さま、私に活躍の場を与えてくださった甲賀市国際交流協会さま、私を温かく受け入れ優しく接してくださっている甲賀市民の皆さま、私と活動を共にしてくれている「中華結」のメンバーのおかげと感謝しております。

今回の受賞の感激、今まで多くの方から受けたご恩・おかげを忘れることなく、同じ甲賀市に住むすべての人がお互いの文化の違いを超えて共生できる「多文化共生社会」の推進にささやかな寄与を果たすべく微力の限りを尽くす覚悟でおります。今後も変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

Together

◆年度末に向け、「そろそろ準備しなければ」と思うのも最初だけ。いつの間にか、例年どおりのバタバタが予想される状況に。毎年のことなのにと、自分が嫌になります。◆あるところに「始めなければ　始まらない」とありました。自分のことを言われているようでした。◆何事も「そのうち、そのうち」では、安心して新年度を迎えられません。日常的な安心感を根付かせるため、ともに、「まずは始めてみる」毎日を送っていきましょう！（H）

甲賀市国際交流協会　事務局　〒528-0005　甲賀市水口町水口6053　甲賀市役所　別館2階
TEL：0748-63-8728　FAX：0748-70-6468　月～金9：00～17：30

甲賀市国際交流協会広報部
TEL:0748-63-8728 FAX:0748-70-6468
Email: mifa@mx.biwa.ne.jp
URL: https://kis-koka.org

第51号
2020年 2月発行

KIS通信

利川文化院市民訪問団 甲賀市来訪

12月13日～15日、利川(イチョン)文化院市民訪問団15名が甲賀市に来られ、14日に「まるーむ」で開催された歓迎交流会は、甲賀市長をはじめ総勢80名という多くの参加者で賑わいました。

韓国伝統芸能「サムルノリ」披露、日本伝統の雅楽の演奏、利川日本語サークルと甲賀市ハングルサークルの交流など、お互いの文化を理解する良い機会となりました。また在大韓民国婦人会滋賀地方本部の皆さんも、手作りのチャプチェやチヂミ、キムチなどを持参して参加されるなど、言葉を超えての素晴らしい交流が出来ました。

滞在中には、甲賀市内のくすり学習館や陶芸の森、ミホミュージアムなどを見学。信楽駅では大狸の前や、「スカーレット」のラッピング電車の前で記念撮影。「甲賀市での暖かいおもてなしに心から感謝します」という言葉を残し帰国されました。

今回の訪問は、当初10月の陶芸祭りの期間中の予定でした。ところが台風19号の影響で急遽キャンセル。このまま中止になってしまうのかと不安でしたが、「なんとしても訪問したい」「どうしても来て欲しい」という双方の熱い思いが繋がり、こうして実現。市民交流の大切さ、有り難さを深く感じました。

なお、今回は利川市から女性記者が同行、3日間の滞在を詳しく記事にされ、ネット新聞に掲載されました。きっと多くの利川市民に甲賀市の想いが伝わったことと思います。

（下記URLと右QRコード　※韓国語のサイトです）

http://www.ohmynews.com/NWS_Web/View/at_pg.aspx?CNTN_CD=A0002596837

ハングル講座 7/27～ 全5回

利川文化院市民訪問団の皆様が甲賀市に来られた際に、更に交流を深められればとハングル講座を開催。ハングルを通して交流の輪を広げていただけたのではないでしょうか。

（受講者の感想）

- 様々な年代の方が集まってワイワイと韓国語であいさつや自己紹介をして、5回だけでしたが楽しい時間を過ごせました。
- これを機に自分なりにハングルの勉強を続けていきたいと思います。
- 十分な資料・授業は受けられるので、復習すれば基本は身につきます。

中国語講座 10/27～全5回

5回にわたり、8名の参加者と熱のこもった講座と楽しい交流会をすることができました。中国語は4つの声調があり、とても発音が難しいのですが、皆さん熱心で堂々と発音されていました。

動物の背骨を使いお手玉します。細かいルールは地方によって違うようでした。

日本語教室の皆さん

ドミニカ共和国 初参加！！

国フェス2019 in KOKA

Vamos viajando en maroom

まるーむで旅しよう 2019年12月8日開催

今年のフェスタは、テーマである「まるーむで旅しよう」にあわせ、昨年５月に設立された「まるーむ」で初めて開催。当日は世界の地域ごとにブースが配置され、１５００人の来場者の方々は、まさに「まるーむ」に居ながら世界旅行を体感しておられました。

そんなフェスタも今年で１５年目、山本実行委員長を筆頭に実行委員全員が全てにおいて自分事と考え、様々なアイデアを出し、昨年を上回るイベントを作り上げることができました。来年もたくさんの実行委員メンバーで盛り上げられたらと思います。

実行委員は学生から８０代と幅広い年齢層、また様々な国籍の方がおられます。私たちと一緒に楽しい国フェス作りませんか？　詳しくは甲賀市国際交流協会事務局まで！

ミ・パルーのみなさん

実行委員長からのひとこと

今年も無事にフェスタを開催することができました。ありがとうございました。今年は初めて「まるーむ」での開催でしたが、「まるーむ」だからこその広場や、それぞれの空間での近い距離感での交流がたくさんみられ、人と人との繋がりを感じることができました。

運営に関わる人もスタッフさんも、来場してくださった方々も、垣間なくみんなで作り上げることができるのが国フェスです！

参加してくださった皆さんありがとうございました！

国フェス2019　実行委員長　山本芙生

実行委員会の様子

PLAY KIDS JAPAN のふかふか遊具

国フェス2019の実行委員長、副実行委員長

ブラジルのお店

サルサダンス

実行委員のみなさん

中華結のチャイナドレスショー

▶甲賀市総合防災訓練
多言語情報センターの紹介 11/17

大きな災害が発生し、災害対策本部が立ち上げられ、市もしくは協会が必要と判断した際に、多言語情報センターを設置・運営するという協定を2018年2月に、市と協会で結んでいます。

今回の訓練では、地域役員の方々等に、避難所開設の際には、地域のみなさんで外国人避難者の対応もしていただけるよう、避難所での多言語表示の案内や、日常から使える多言語の生活情報のアプリ等の紹介をさせていただきました。

▶シンガポールホストタウン
交流事業に協力　10/24～27

10月24日～27日、オリンピック・パラリンピックの事前視察や市民との交流を目的として、シンガポール国立パラリンピック連盟6名の訪問団が甲賀市へ。協会では、英語通訳や、歓迎交流会のお手伝いさせていただきました。

今夏、シンガポール選手団が来られた際には、皆さまもご協力下さるようお願いいたします。

▶出前講座
甲賀看護専門学校での出前講座　9/14

外国人をとりまく医療現場の実情や病院で使える「やさしい日本語」の講義や、それぞれのお国と日本との医療制度の違いや健康づくりについて話しをしました。看護師として、外国人の患者さんに接する時のヒントが得られたのではないでしょうか。

協会ではこのように、地域の文化祭などの行事に出展・出店させていただいたり、多文化共生のための講演・出前講座をお受けしています。まだまだ協会のことをご存知ない方もたくさんおられますが、こうした積み重ねにより、その役割を皆さんに知っていただけたらと思っています。皆さんも是非ご利用下さい。

▶日本語おしゃべりクラス　9/14・10/26・11/9

日本語おしゃべりクラスでは、9月には市生活環境課にご協力いただきゴミの学習を、また10月には、防災士の方にも参加・協力いただき、地震について学習を、さらに11月には甲賀警察署の署員さんにお越しいただき、110番のかけ方について会話練習をするなど、生活に必要なことを楽しく学んでいます。

いざというとき、こうした学習を思い出し、命を守る行動をしていただければと思います。